

JSCA指導者検定会 シーカヤック ベーシック報告書

報告者
報告日

紺野祐樹
2020年10月7日

検定会場			
開催日	知識課目	2020年10月1日	
	技術課目	2020年10月2日	
検定会場	知識課目	岩手県下閉伊郡山田町 山田町シーカヤック艇庫2F研修室	
	技術課目	浦の浜海水浴場	
主管	JSCA公認スクール	アースクエスト	
種目	シーカヤック		
担当検定員 (チーフ)	紺野祐樹	資格	SKIT
	(第2)	資格	
アシスタント		資格	
デモ	紺野祐樹	資格	SKIT
研修参加者		資格	
		資格	
		資格	
		資格	
受験者数		3名	
単位取得者数		3名	

天候等自然条件		2日の実技会場について、天候は晴れ。気温は約20℃、水温約20℃ 南のち北の風、最大風速2m/s程度。波浪無し	
安全技術 実施内容	艇種の特性 に関して	シーカヤックの特徴について、バルクヘッドのあることでレスキューが容易な艇であること、但し、整備不良やハッチの閉め忘れによるトラブルもあることを伝えた。 デッキラインの重要性について話した	
	レスキュー	<ul style="list-style-type: none"> ・ アプローチのためのボートコントロールと3S ・ トーイング: 受験者は道具を持っていなかったため、その状態でのトーイングの方法の考察と検証を行い、上手くいった方法をシェア。カウテルとトーイングロープの説明と使用法のデモ、ロープ類を使う際の注意事項 ・ Tレスキュー、セルフレスキュー(馬乗り) 	
	活動フィールドの考察	山田湾南部エリア特有の、鞍部を通り抜ける南風及び北風の話。 天気は急変するわけでは無く予兆があること、 ベーシックインストラクターとして活動できるエリアの考察を行った。	
その他特記事項		全受験者が、9/29に事前講習を受講している。 受験者の使用艇は、全員が施設備品のU-YAK(ウォーターフィールド製)	